

日本建築学会研究報告 九州支部 第44号 目次

(2005年3月刊行)

計 画 系 目 次

| 【 2004 建築計画部門 】 | | | 頁 |
|-----------------|--|--|----|
| 601 | 日・中・韓の新聞広告の量とその属性に関する研究 中高層集合住宅の新聞広告にみられる商品アppeールの研究 その1 | 花原正基(九州芸術工科大学) 片野博・井上朝雄・張磊 | 1 |
| 602 | 日・中・韓の新聞広告の表現内容に関する研究 中高層集合住宅の新聞広告にみられる商品アppeールの相違 その2 | 花原正基(九州芸術工科大学) 片野博・井上朝雄・張磊 | 5 |
| 603 | 中国天津租界地における歴史的住宅建築の空間変容に関する研究 中国天津租界地の歴史的住宅建築における非住宅化の傾向と要因 | 林青(九州大学)・竹下輝和 池添昌幸・加野正知 | 9 |
| 604 | 近年の上海市における集合住宅団地の立地・住環境に関する住民評価 事例として恒聯新天地における住宅団地外部環境の意識調査 | 小野直(北九州市立大学) 高偉俊 | 13 |
| 605 | 近年の上海における超高層住宅の住戸平面計画に関する研究 | 耿曉南(北九州市立大学) | 17 |
| 606 | 広西チワン族自治区三江トン族の集落空間構成について 中国少数民族の集住文化にみる共生のしくみ(その6) | 松尾有平(長崎総合科学大学) 岡田知子・伴丈正志・伊藤庸一 久保沙織 | 21 |
| 607 | 広西チワン族自治区三江トン族の住居と集落構成要素 中国少数民族の集住文化にみる共生のしくみ(その7) | 伴丈正志(長崎総合科学大学) 岡田知子・伊藤庸一・松尾有平 久保沙織 | 25 |
| 608 | 集落構成と民家の基本的な特徴 ギリシア・マプロマティにおける民家の持続的変容に関する研究 その1 | 横山俊祐(大阪市立大学) 伊藤重剛・青木康浩・小川圭子 近藤綾子 | 29 |
| 609 | オリジナルプランの構成原理とその変容 ギリシア・マプロマティにおける民家の持続的変容に関する研究 その2 | 青木康浩(熊本大学)・伊藤重剛 横山俊祐・小川圭子・近藤綾子 | 33 |
| 610 | 民家における増改築の実態と要因 ギリシア・マプロマティにおける民家の持続的変容に関する研究 その3 | 小川圭子(熊本大学)・伊藤重剛 横山俊祐・青木康浩・近藤綾子 | 37 |
| 611 | 分家システムの特性と持続的居住への作用 ギリシア・マプロマティにおける民家の持続的変容に関する研究 その4 | 近藤綾子(熊本大学)・伊藤重剛 横山俊祐・青木康浩・小川圭子 | 41 |
| 612 | 戦前期ハウジングにおける高密度居住環境の住みこなしに関する研究 端島を巡る近年のヴィジョンとマネジメントについて | 森由起子(九州大学)・田上健一 | 45 |
| 613 | 戦後開拓村の歴史及び計画論的研究(その4) - 離村と在村の分岐に関する考察 - | 宮里明日香(熊本県立大学) 中島熙八郎・小澄直 | 49 |
| 614 | 戦後開拓村の歴史及び計画論的研究(その5) - 世代交代に伴う職業の継承及び変容 - | 小澄直(熊本県立大学) 中島熙八郎・宮里明日香 | 53 |

| | | | |
|-----|---|-------------------------------------|-----|
| 615 | 戦後開拓村の歴史及び計画論的研究（その6） - ひるがの開拓村住宅の家族・生業から見た特徴について - | 中島熙八郎（熊本県立大学） 宮里明日香・小澄直 | 57 |
| 616 | 平面図分析による室構成の考え方について 明治・大正期の住宅平面計画に関する研究 その1 | 松尾博志（九州共立大学） 宮崎信行 | 61 |
| 617 | 山村住居生活の近代化の変容過程とその要因に関する研究 新しい生活形態の形成と伝統居住形式の変化 | 張磊（九州大学）・片野博 井上朝雄 | 65 |
| 618 | “山の道”から見た山間集落の成立条件（その1） 山の道からみる集落の成り立ち | 溝辺康代（熊本県立大学） 中島熙八郎・宮里明日香 高木直子 | 69 |
| 619 | “山の道”から見た山間集落の成立条件（その2） 山の道の利用に見る地域間交流と地域認識 | 高木直子（熊本県立大学） 中島熙八郎・宮里明日香 溝辺康代 | 73 |
| 620 | 沖縄本島における神アサギ及びトゥンに関する研究 その3 集落との位置関係に関する類型化と地域間格差の分析 | 森下一成（琉球大学）・福島駿介 | 77 |
| 621 | 大分県における古民家の再調査 | 水上智博（日本文理大学） 那覇翔・近藤正一 | 81 |
| 622 | 斜面住宅地枝光地区における空家の立地分布と劣化状態 | 安東賢治（九州大学）・竹下輝和 志賀勉・柚木崎啓志 | 85 |
| 623 | 斜面住宅地における高齢世帯の不在住化と住宅継承に関する研究 その1. 高齢単身世帯の不在住化と住宅継承の実態 | 富永裕美（九州大学）・竹下輝和 志賀勉・尾形基貴 | 89 |
| 624 | 高度成長期の住宅作品にみる駐車スペースの扱いについて | 淵上貴由樹（佐賀大学） 後藤隆太郎・丹羽和彦 | 93 |
| 625 | 地域通貨を活用した高齢者への生活支援と地域住民による地域貢献に関する研究 | 川島龍太郎（鹿児島大学） 鈴木健二・友清貴和 | 97 |
| 626 | 市街地内農業用水路の再生とその地域的保全に関する研究 藻器堀川の開発に伴う影響と保全へ向けた住民の動き | 藤本友博（熊本県立大学） 中島熙八郎・宮里明日香 阪本隆一 | 101 |
| 627 | 市街地における残存農的環境の市民的活用に向けた動きとその現代的背景 動きの発展段階的視点から見る地域の実態 | 阪本隆一（熊本県立大学） 中島熙八郎・藤本友博 宮里明日香 | 105 |
| 628 | 集落移転に伴う旧地区並びに代替地の組織及び活動の継承と形成 嘉瀬川ダム事業による集落移転を事例として | 稲山浩平（佐賀大学） 後藤隆太郎・丹羽和彦 | 109 |
| 629 | 近年の日本における超高層住宅の住戸平面計画に関する研究 | 中尾浩子（北九州市立大学） 福田展淳 | 113 |
| 630 | 近年の日本における超高層住宅の奥行き・間口・階高に関する研究 | 隈裕子（北九州市立大学） 福田展淳 | 117 |
| 631 | パンフレットにみる超高層住宅の外部計画に関する計画 | 川村真理（北九州市立大学） 福田展淳 | 121 |
| 632 | テラスの開放性から見たアーバンインフィル集合住宅の特質 | 島内梢（佐賀大学）・三島伸雄 | 125 |

| | | | |
|-----|---|-----------------------------|-----|
| 633 | コーポラティブハウスの普及に関する研究 | 石丸浩高（北九州市立大学） デワンカーバート | 129 |
| 634 | 子育てを支援するコミュニティの形成に関する研究 その5．乳児を持つ世帯の育児不安と住宅地の特性（2） | 益田信也（近畿大学） | 133 |
| 635 | 郊外型住宅地における犯罪発生状況とコミュニティのあり方に関する研究 | 中野宜子（北九州市立大学） 赤川貴雄 | 137 |
| 636 | まつり型まちづくり手法に関する研究（1） | 内丸恵一（崇城大学）・三城賢士 | 141 |
| 637 | 北欧諸国におけるグループ・ハウジング入居者の生活について 知的障害者グループ住居の水準適正化に向けた事例研究：第4報 | 川島実季（大分大学）・鈴木義弘 | 145 |
| 638 | ヨーロッパ諸国におけるグループ・ハウジングを支える地域社会環境 について 知的障害者グループ住居の水準適正化に向けた事例研究：第5報 | 川島実季（大分大学）・鈴木義弘 | 149 |
| 639 | 居住福祉に関する基礎的研究 3．元野宿者の定住支援 | 斎藤輝二（東和大学） | 153 |
| 640 | 熊本県菊池市・大分県緒方町における公共的移動サービスシステム について | 山下伸也（熊本県立大学） 村上良知 | 157 |
| 641 | 公的介護保険における介護度認定システムの検討と提案 | 中司智子（鹿児島大学） 友清貴和・本間俊雄 | 161 |
| 642 | 北九州市八幡東区における介護保険制度を利用した住宅改修の実態に 関する調査 | 牧村あずさ（北九州市立大学） 福田展淳 | 165 |
| 643 | 室内環境心理評価に関する研究（1） 黒川温泉地区の旅館内を事例として | 福田征央（熊本大学）・内山督 植田宏 | 169 |
| 644 | 室内環境心理評価に関する研究（2） 五木村代替地新築住宅を事例として | 澤田智和（熊本大学）・内山督 植田宏 | 173 |
| 645 | 夫婦の就寝形態とその経時変化に関する基礎的研究 | 切原舞子（大分大学）・鈴木義弘 | 177 |
| 646 | コミュニケーション行為としての飲茶の現代的様式と意味 急須の茶と携帯飲料茶の比較分析 | 久保亜沙美（九州芸術工科大学） 近藤加代子 | 181 |
| 647 | 座敷とだんらん空間からみた新築分譲住宅の平面構成の変容過程に 関する研究 第3報 福岡・大分県における住まい方と接客の実態 | 石川厚志（大分大学）・岡俊江 鈴木義弘・切原舞子 | 185 |
| 648 | 座敷とだんらん空間からみた新築分譲住宅の平面構成の変容に 関する研究 第4報 座敷の使われ方の特徴と20年間における用途の変容 | 鈴木義弘（大分大学）・岡俊江 石川厚志・切原舞子 | 189 |
| 649 | 設計支援システム構築方法に関する研究 設計知識収集・整理方法について | 田村匡史（都城高専）・中村裕文 | 193 |
| 650 | 3DScanner をスタートに使用した場合のデジタル設計ツールの特性 を活かしたプロセス デジタル設計ツールを用いたプロセスに関する研究 | 丸山絵美（崇城大学）・西郷正浩 | 197 |

| | | | |
|-----|--|-----------------------------------|-----|
| 651 | WE B活用型住宅設計競技方式における協働設計マネジメントに関する研究 | 片岡福実（九州芸術工科大学） 田上健一 | 201 |
| 652 | 低層集合住宅配置計画における発想支援システムに関する研究 疑似育種法に対する人為操作導入の試み | 西村一成（鹿児島大学） 本間俊雄・徳田光弘・松永安光 | 205 |
| 653 | JR 上熊本駅舎の移築案計画プロセスの報告 | 桑原昇平（崇城大学）・西郷正浩 | 209 |
| 654 | 使用率と面積指標に基づく施設整備計画案の立案 高専施設の施設評価に関する研究 | 勝野幸司（八代高専）・下田貞幸 | 213 |
| 655 | 動的シミュレーションを用いた商業施設の熱環境改善手法に関する研究 ハウステンボス店舗棟ナインチェにおけるケーススタディ | 時枝啓太（北九州市立大学） 福田展淳・隈裕子 | 217 |
| 656 | スペース配分に着目した講義室の計画手法に関する研究 - キャンパスFM業務モデルに関する研究 その3 - | 梅崎真範（熊本大学）・位寄和久 下田貞幸・大西康伸・岡田真幸 | 221 |
| 657 | 複数参加主体による大学施設整備項目の重要度算定手法に関する研究 - キャンパスFM業務モデルに関する研究 その4 - | 岡田真幸（熊本大学）・位寄和久 下田貞幸・大西康伸 | 225 |
| 658 | 大学施設整備項目重要度における妥協指標の提案と合意形成に関する研究 - キャンパスFM業務モデルに関する研究 その5 - | 衣非拓（熊本大学）・位寄和久 下田貞幸・大西康伸・岡田真幸 | 229 |
| 659 | 室間距離による配置評価手法を用いた大学施設利用計画に関する研究 - キャンパスFM業務モデルに関する研究 その6 - | 岩下和正（熊本大学）・位寄和久 下田貞幸・大西康伸・岡田真幸 | 233 |
| 660 | 大学施設の施設使用実態把握 CAFM システムに関する研究 - キャンパスFM業務モデルに関する研究 その7 - | 吉岡敏弘（熊本大学）・位寄和久 下田貞幸・大西康伸・岡田真幸 | 237 |
| 661 | 大学キャンパスFMに関する研究 鹿児島大学郡元キャンパスにおける講義・実験・演習室の現状・問題点 | 中内直美（鹿児島大学） 脇田正恵・友清貴和 | 241 |
| 662 | 特別養護老人ホームにおける居住環境の改善に関する研究 その1 ユニットケアへの移行に伴う改善ならびに改修の現状 | 古田浩一（有明高専）・新谷肇一 | 245 |
| 663 | 特別養護老人ホームにおける居住環境の改善に関する研究 その2 ユニットケアへの移行に伴う改善ならびに改修の効果 | 新谷肇一（有明高専）・古田浩一 | 249 |
| 664 | 大舎制児童養護施設におけるユニットケア方式への移行に関する研究 その3 ～移行の可能性とその方法～ | 諏訪園未帆（有明高専） 新谷肇一 | 253 |
| 665 | 外出の視点から見た身体障害者の生活展開に関する調査研究 | 古川恵子（鹿児島女子短期大学） 友清貴和・浜脇吉史 | 257 |
| 666 | 住民主体による廃校から高齢者施設への転用プロセスに関する研究 | 藤本健（鹿児島大学） 鈴木健二・友清貴和 | 261 |
| 667 | 市町村合併に関わる施設計画の研究 熊本県上天草市庁舎を事例として | 浅嶋佳代子（熊本大学） 桂英昭・阿比留純一 | 265 |
| 668 | 地域公共図書館における開架フロアのゾーニング手法に関する研究 その5 ポピュラーライブラリーとActiveゾーンの形成段階 | 山本啓輔（有明高専）・北岡敏郎 | 269 |

| | | | |
|-----|---|---------------------------------|-----|
| 669 | 文化ホールにおけるユニバーサルデザインの配慮水準に関する調査 熊本県と福岡県について | 中島香名子（熊本県立大学） 村上良知 | 273 |
| 670 | 建築的空間の基底の構造に関する研究 ～一人の統合失調症（精神分裂病）患者の病理進行過程から～ | 佐藤直樹（崇城大学）・内丸恵一 | 277 |
| 671 | Taku における建築的空間の形成過程の全体的枠組み 幼・少年期における個体空間の生成に関する研究（7） | 内丸恵一（崇城大学）・竹下輝和 古谷さやか | 281 |
| 672 | Taku における建築的空間と領域の形成過程 幼・少年期における個体空間の生成に関する研究（8） | 古谷さやか（崇城大学） 竹下輝和・内丸恵一 | 285 |
| 673 | 中学生の片づけ行動と自己空間の認知に関する研究 第1報 学校での片づけ行動 | 永添正美（九州女子大学） 岡俊江 | 289 |
| 674 | 中学生の片づけ行動と自己空間の認知に関する研究 第2報 家庭と学校の片づけ行動の関係性 | 永添正美（九州女子大学） 岡俊江 | 293 |
| 675 | 造園学科の研究室活動の初期段階で、学生が Synthesis を体験できる 場面をどう設定したか | 岡島直方（南九州大学） | 297 |
| 676 | 開放型キャンパスにおけるサイン計画と経路探索について 北九州学術・研究都市をケーススタディとして | 春田佳菜（北九州市立大学） 赤川貴雄 | 301 |
| 677 | 紙巻き器との位置関係からみた L 型手すりの使い勝手 トイレの手すりの使い勝手に関する研究 第1報 | 岡俊江（九州女子大学） 永添正美・木村美穂・淵上菜保子 | 305 |
| 678 | 手すりと紙巻き器に関する設計情報の実態 トイレの手すりの使い勝手に関する研究 第2報 | 木村美穂（九州女子大学） 岡俊江・永添正美・淵上菜保子 | 309 |
| 679 | プレハブ住宅のデータベース構築 欧米・日本のプレハブ住宅における社会的・技術的変遷 その1 | 田口裕子（九州大学）・片野博 井上朝雄・岡本温子 | 313 |
| 680 | 欧米・日間の鉄骨系プレハブ住宅の比較研究 欧米・日本のプレハブ住宅における社会的・技術的変遷 その2 | 岡本温子（九州芸術工科大学） 片野博・井上朝雄・田口裕子 | 317 |
| 681 | 内務省令と各府県警察令の関係 警察行政による建築取締に関する研究 その1 | 黒澤圭太（九州芸術工科大学） 片野博・井上朝雄・新西天祥 | 321 |
| 682 | 各道府県令による建築取締規則の実態 警察行政による建築取締に関する研究 その2 | 新西天祥（九州大学）・片野博 井上朝雄・黒澤圭太 | 325 |
| 683 | 伊藤（憲太郎）資料と戦時下の建設業統制 法令と行政による建設業の地位確立に関する研究 その3 | 佐藤季代（九州大学）・松山昌弘 片野博・井上朝雄 | 329 |
| 684 | 戦時下における建設業の統制 法令と行政による建設業の地位確立に関する研究 その4 | 松山昌弘（九州芸術工科大学） 佐藤季代・片野博・井上朝雄 | 333 |
| 685 | 宮崎県における伝統的防蟻構法の調査研究 周囲に溝がある束石の現状 | 堤洋樹（北九州市立大学） 鈴木憲太郎 | 337 |
| 686 | 木質材料による解体可能なジョイントに関する研究 | 藤田悠（北九州市立大学） 福田展淳 | 341 |